大津百町まちあるきMAP #09

百人一首ゆかりの地をめぐる

小倉百人一首は、平安時代末期から鎌倉時代初期にかけて活動した藤原定家が選んだ秀歌撰です。

貴族たちの暮らす京都からほど近い大津市には、第一番を詠んだ天智天皇を祀る近江神宮をはじめ、逢坂山（逢坂の関）や関蝉丸神社など「百人一首」ゆかりの地がいくつも存在しています。近年、百人一首をテーマにしたアニメの舞台にもなり、幅広い世代の百人一首ファンが訪れています。

what's? 大津百町（おおつひゃくちょう）とは

京都方面から旧東海道の追分を東へ、逢坂山峠を越えて琵琶湖に向かって東西に拡がるエリアを「大津百町」といいます。
大津百町の始まりは、安土桃山時代の天正14年(1586)頃に琵琶湖岸に大津城が築城され、城下町が誕生した頃まで遡ります。その後、江戸時代は琵琶湖水運の港町、東海道五十三次の宿場町、園城寺（三井寺）の門前町として栄え、人口密度の高い町が形成されました。江戸時代中期には町数が百ヶ町以上あったことから、その繁栄を表し「大津百町」と呼ばれるまでに発展しました。戦前までに建てられた伝統的な建築物や、隣接する京都の町家の影響を受けた大津町家など、歴史的な文化資源が現在も各所に残っている魅力的なエリアです。

制作	びわ湖大津まちづくり会議
お問い合わせ	(株)まちづくり大津 滋賀県大津市浜大津一丁目4番1号　旧大津公会堂2階 [TEL] 077-523-5010

Let's try! 他にも様々なコースがあります

これまで開催して好評いただいた「大津まちあるき」を、ガイドなしでも楽しめるマップとしてまとめています。ぜひ他のコースも巡ってみてください。

※ まちあるきは自動車などに十分注意してください。

- ■大津絵を探す・見る・食べる
- ■大津の歴史と女性たち
- ■大津百町でご朱印めぐり
- ■江戸に帰って大津を歩く
- ■大津に鉄道がやってきた頃
- ■まちなか歴史遺産散歩
- ■大津町家めぐり
- ■湖岸歴史散歩
- **■百人一首ゆかりの地をめぐる**（今回ご紹介のコース）

2019.3 発行

大津百町周辺にゆかりのある百人一首の歌

第66番 大僧正行尊（だいそうじょうぎょうそん） 三井寺ゆかり

諸共に
あはれと思へ
山ざくら
花よりほかに
知る人もなし

12歳で三井寺に出家した行尊が、孤独な修行中、嵐の後で立派に咲く1本の山桜を見て詠んだとされています。

【現代訳】私がお前をなつかしく思うように、お前も私をなつかしいものと思っておくれ、山桜よ。こんな山奥では、お前以外に心を知る人もいないのだから。
（金葉集雑上・522）

第83番 藤原俊成（ふじわらのとしなり） 長等神社ゆかり

世の中よ
道こそなけれ
思ひ入る
山の奥にも
鹿ぞなくなる

作者の俊成は、千載和歌集の選者として、長等山の桜を詠んだ平忠度の歌（神社内に歌碑あり）を選んでいます。

【現代訳】世の中というのは逃れる道はないのですね。深く思って分け入った山の奥でも憂きことがあるらしく、鹿がもの悲しく鳴いているようです。
（千載集雑中・1151）

第10番 蝉丸（せみまる） 逢坂山ゆかり

これや此の
行くも帰るも
別れては
知るも知らぬも
逢坂の関

盲目の蝉丸は、琵琶法師の祖とされ、能の演目にもなっています。逢坂山には蝉丸を祀る神社が3社あります。

【現代訳】これがあのうわさに聞く、京の都から出て行く人も帰ってきた人も、知り合いも見知らぬ人も、ここで出会って別れると言う有名な逢坂の関なのだなあ…。
（後撰集雑1・1089）

第25番 三条右大臣（さんじょうのうだいじん） 逢坂山ゆかり

名にしおはば
逢坂山の
さねかづら
人に知られで
くるよしもがな

京都三条に屋敷があったことから三条右大臣と呼ばれた藤原定方が詠んだ人目をしのぶ大人の恋の歌。

【現代訳】逢って共寝する（さ寝）という名を持つ「さねかづら（つる性の植物）」をたぐるように、誰にも知られずにあなたのもとに逢いに行く方法があればいいのになぁ。（後撰集恋3・700）

第62番 清少納言（せいしょうなごん） 逢坂山ゆかり

夜をこめて
鳥のそら音は
はかるとも
よに逢坂の
関はゆるさじ

函谷関という中国の関所と比較して守りの堅い逢坂の関を引き合いに出し、男性をたしなめる清少納言の歌。

【現代訳】中国故事では、夜中に鶏の鳴きまねをして関守をだまし、関を開けさせたと言いますが、逢坂の関の守りは堅く、決して通しません。あなたの思う通りにはいきませんよ。（後拾遺集雑2・939）

大津百町まちあるきMAP

百人一首ゆかりの地をめぐる コース

START 京阪三井寺駅

↓ 10分

百人一首ゆかりの地をめぐる コース のおすすめ順路と見どころのご紹介

① 三井寺(園城寺)(みいでら おんじょうじ)

三井寺には、天智、天武、持統の三帝の御産湯につかわれたと言われる霊泉があり、これが名前の由来と言われています。

→ 10分

② 長等神社(ながらじんじゃ)

和歌の才能も持ち合わせた武士、平忠度の「さざなみや志賀の都は荒れにしを昔ながらの山桜かな(千載和歌集)」の歌碑があります。

→ 20分

③ 関蝉丸神社(下社)(せきせみまるじんじゃ しもしゃ)

上社と下社があります。能の演目にもなり、音曲芸道の祖神とされる蝉丸にちなみ、5月には「蝉丸芸能祭」が行われます。

→ 3分

④ 安養寺(あんようじ)

管弦の名手・源博雅が、ある日蝉丸の背後の僧に気付き、ついていくと安養寺の観音堂で姿を消したとか。以来、「立聞観音」と呼ばれています。

→ 15分

⑤ 逢坂山関址碑(おうさかやませきあとひ)

「逢坂」は百人一首に3首も詠まれた名所。歌枕として、後世にもよく詠まれています。

↓ 2分

京阪大谷駅 GOAL